

SI&C、日本ラクロス協会とパートナーシップ契約を締結 ～学生アスリートの挑戦、ラクロス競技の更なる発展をサポート～

株式会社SI&C（本社：東京都港区、代表取締役社長 岩澤 俊典、以下SI&C）は、2025年6月1日に公益社団法人日本ラクロス協会（以下、JLA）とのパートナーシップ契約を締結したことをお知らせいたします。2025年度に関東地区で開催される「第37回関東学生ラクロスリーグ戦」への協賛を通じて、学生アスリートの挑戦を支援するとともに、ラクロス競技のさらなる発展に貢献してまいります。

記

■ パートナーシップ締結の経緯

この度のパートナーシップ締結は、ラクロスという競技が持つ価値観と、私たちの企業活動の姿勢に深い共通点があることが背景にあります。ラクロスは、チームの自律性と選手の自立性が強く求められるチームスポーツで、当社がフィロソフィーに掲げる「SI&C WAY」―自ら考え抜き、変化を恐れずに最適な技術を組み合わせ、社会に新しい価値を創造する―そうした姿勢に通じるものがあると考えます。学生がラクロスを通じて自ら課題を見出し、試行錯誤を繰り返して成長していく姿に共感し、SI&C はその挑戦を心から応援したいと考え、今回の協賛に至りました。



■ 公益社団法人日本ラクロス協会 理事長 佐々木 裕介様よりコメント

日本のラクロスは約 40 年前、10 数名の関東の大学 1 年生によって生まれました。以来、自主性を何よりも重んじてきた私たちには、オリンピックスポーツとなった今でも、ラクロスは与えられるものではなく自ら切り拓くものである、という精神が根付いています。今回、そんな学生ラクロスの価値を認めていただいたことを大変嬉しく思っています。これからの未来を切り拓く若者を、一緒に育て参りましょう。

■ ラクロスについて

棒の先に網が付いたスティック（クロス）でボールを操作し、相手ゴールへシュートし得点を競う団体球技です。北アメリカの先住民に起源があり、その歴史は 17 世紀にさかのぼります。2025 年現在、World Lacrosse には 94 か国が加盟しており、競技人口は約 110 万人と推定されています。日本では大学生を中心に人気スポーツとして定着し、国内延べ競技人口は 11 万人に上っています。また、2028 年ロサンゼルスオリンピックでは追加競技として採択され、今後より多くの人に親しまれることが期待されています。

■ 公益社団法人日本ラクロス協会（JLA）について

日本で最初のラクロスチームが立ち上がった翌年の 1987 年に設立されました。全国の男女約 320 チーム、約 13,000 人が本協会に会員登録しています。全国で学生・社会人クラブのリーグ戦や全国選手権の開催のほか、小中学生に向けた普及イベントを多数実施しています。

公益社団法人日本ラクロス協会公式サイト：<https://www.lacrosse.gr.jp/>

■ SI&C について

ソリューションインテグレータとして、様々な分野・業界での業務アプリケーションやアプリケーション基盤の設計・開発・維持を中心にトータル IT サービスを提供しています。

SI&C では、国際的なプロジェクトマネジメント資格「PMP」の取得を目指す社員をサポートしており、ソフトウェア開発プロセスの能力成熟度を示す国際指標「CMMI」で国内では数少ない最高レベルの「レベル 5」を達成しています。また、これに基づく独自の開発標準「SICP」を定めることで、お客様に高い品質のサービス提供を可能としています。

創業から 45 年に渡り培ってきた豊富な業務ナレッジと高い開発力・プロジェクトマネジメント力に加え、DX や AI など最先端テクノロジーを駆使し、企業の業務革新をサポートしていきます。

企業名：株式会社 SI&C

代表者：代表取締役社長 岩澤 俊典

所在地：東京都港区浜松町 2-4-1 世界貿易センタービルディング南館 24F

URL：<https://www.siac.co.jp/>

以上

<お問合せ先>

Corporate Management Group
Brand & Communication 部

E-mail: info@sysj.co.jp